

やまがたの交通安全



春の街頭指導（山形市立桜田小学校）

平成 30 年度交通安全県民運動 交通安全「よく見て 確認 ゆとり行動」県民運動 ～ゆずり合い 笑顔と ゆとりの 山形路～

- 1 運転者の基本ルール遵守徹底
- 2 高齢者と子どもの交通事故防止
- 3 飲酒運転の撲滅
- 4 自転車利用時の交通事故防止

平成 30 年度 春の交通安全県民運動

4月6日（金）～ 4月15日（日） 10日間

4月10日（火）は「交通事故死ゼロを目指す日」です



交通安全「よく見て 確認 ゆとり行動」県民運動

運動の重点

- 1 運転者の基本ルール遵守徹底
- 2 高齢者と子どもの交通事故防止
- 3 飲酒運転の撲滅
- 4 自転車利用時の交通事故防止

1 各季の運動等

(1) 春の交通安全県民運動

○4月6日～4月15日 (10日間)

○出発式 4月6日(木)

県郷土館「文翔館」 参加者 約300人

(2) 飲酒運転撲滅強化旬間

○6月1日～6月10日(10日間)

○飲酒運転は絶対に「しない、させない、許さない」意識高揚のため飲酒運転撲滅の広報活動等を実施

(3) “明るいやまがた、夏の安全県民運動

○7月21日～8月20日(1ヶ月間)

○出発式 8月1日(火)

県郷土館「文翔館」 参加者 約280人

年間スローガン最優秀表彰

(4) 秋の交通安全県民運動

○9月21日～9月30日(10日間)

○出発式 9月21日(木)

置賜総合支庁 参加者 約360人

(5) 高齢者の交通事故防止推進強化月間

○10月15日～11月14日(1ヶ月間)

○高齢者世帯訪問や夜光反射材の直接貼付、街頭立哨など、高齢者の交通事故防止に係る活動を実施

(6) 冬の交通安全県民運動

○12月1日～12月10日(10日間)

○高齢者の交通事故防止と冬道の事故防止、飲酒運転撲滅の呼びかけを実施

(7) 雪どけ期における交通事故防止キャンペーン

○3月10日～3月16日(7日間)

○運転者、歩行者、自転車に対し、雪どけ期における交通ルール遵守の呼びかけを実施

2 第56回山形県交通安全県民大会

○10月24日(火)

天童市市民文化会館

参加者 約800人



春の交通安全県民運動出発式(山形市「文翔館」)



秋の交通安全県民運動出発式
(米沢市 置賜総合支庁)



高齢者の交通事故防止推進強化月間街頭啓発
(山形市内)



明るいやまがた 出発式(山形市「文翔館」)

交通安全功労者交通対策本部長表彰受賞

(山形市交通指導員 木村成夫氏)

昭和51年に交通指導員として街頭立哨に従事し、40年間にわたって交通安全の確保に尽力されています。

長年にわたる功績が認められ、交通安全功労者交通対策本部長表彰を受賞されました。

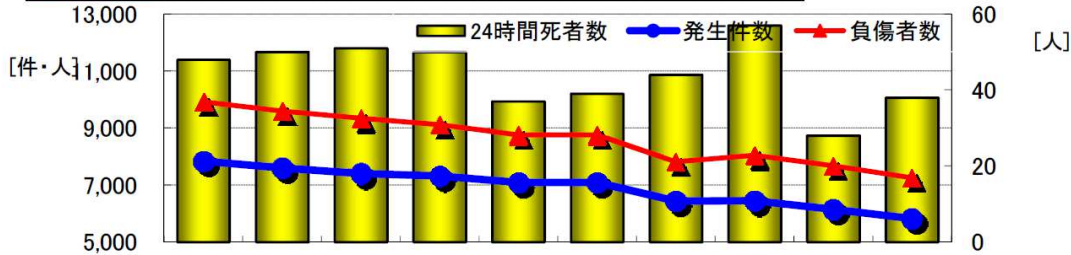
(写真: 木村氏(左)、松本内閣副大臣(右)と)



平成29年 県内の交通事故の概況

1 交通事故の発生状況

	平成29年	平成28年	前年比	
			増減数	増減率(%)
発生件数	5,816	6,136	-320	-5.2%
24時間死者数	38	28	10	35.7%
30日死者数	7	2	5	250.0%
負傷者数	7,244	7,670	-426	-5.6%



	平20年	平21年	平22年	平23年	平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平均
発生件数	7,832	7,593	7,393	7,308	7,084	7,082	6,426	6,446	6,136	5,816	6,912
24時間死者数	48	50	51	50	37	39	44	57	28	38	44
30日死者数	8	11	7	11	5	6	3	12	2	7	7
負傷者数	9,915	9,590	9,343	9,108	8,753	8,752	7,811	8,037	7,670	7,244	8,622

2 交通死亡事故(24時間死者)の主な特徴

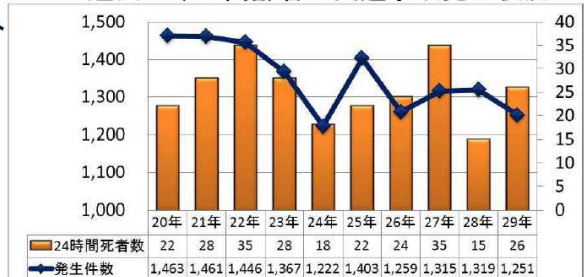
- 幹線道路(国道・県道)での事故が増加
幹線道路の構成比は約8割。前年比で国道が4割、県道が5割それぞれ増加。
- 高齢死者が増加
高齢歩行者は前年の2倍で、過去5年では、死者数が最多であった平成27年と同数。高齢歩行者の約7割が道路横断中。
- 高齢ドライバーによる死者数が5割増加。過去5年では平成26年に次いで多い。
- 車両相互の事故が減少
事故類型別では、車両相互の事故が減少し、特に出会い頭事故が減少した。



3 高齢者(65歳以上)の24時間死者の状況

- 高齢死者26人中、歩行者が14人(53.8%、+7人)
四輪運転10人(35.5%、+9人)
- 歩行中の高齢死者の状況
 - 昼 3人、夜 11人
夜間11人中、夜光反射材着用者はなし
 - 横断中10人中9人が車から見て右から左に横断

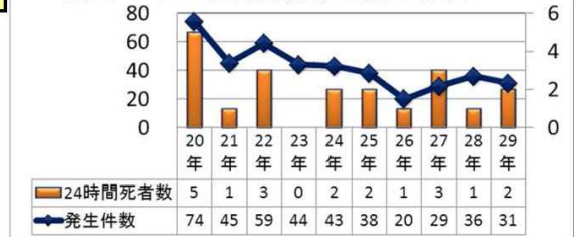
過去10年の高齢者の交通事故発生状況



4 飲酒運転による交通事故の発生状況

	平成29年	平成28年	前年比	
			増減数	増減率(%)
発生件数	31	36	-5	-13.9%
24時間死者数	2	1	1	100.0%
負傷者数	38	46	-8	-17.4%

過去10年の飲酒運転事故発生状況



平成30年度交通安全「よく見て確認 ゆとり行動」県民運動

県民一人ひとりが、最も基本的な「交通ルールの遵守」を再確認し交通マナーを向上させることによって、交通事故を防止して安全で安心して暮らせる交通社会の実現を目指します。

運動の重点

- 1 運転者の基本ルール遵守徹底
- 2 高齢者と子どもの交通事故防止
- 3 飲酒運転の撲滅
- 4 自転車利用時の交通事故防止

年間を通じて取り組む運動

交通マナーアップ県民運動 高齢者の交通事故防止推進県民運動 飲酒運転撲滅県民運動	各期の推進事項に盛り込むとともに、年間を通じて取り組む
--	-----------------------------

期間を定めて実施する運動

運動名	期	間
春の交通安全県民運動（春の全国交通安全運動）	4月6日（金）～	4月15日（日）（10日間）
“明るいやまがた、夏の安全県民運動	7月20日（金）～	8月19日（日）（1ヶ月間）
秋の交通安全県民運動（秋の全国交通安全運動）	9月21日（金）～	9月30日（日）（10日間）
高齢者の交通事故防止推進強化旬間	11月1日（木）～	11月10日（土）（10日間）
飲酒運転撲滅・冬道の交通事故防止強化旬間	12月11日（火）～	12月20日（木）（10日間）
交通安全の日（街頭指導強化の日）	毎月1日、15日（土・日・祝日と重なる場合は翌日）	
交通事故死ゼロを目指す日（全国一斉）	4月10日（火）、9月30日（日）	



年間スローガン決定

～ゆずり合い 笑顔とゆとりの 山形路～



平成29年4月6日から平成29年5月31日までの間、交通安全県民運動を「交通ルールの遵守」「交通マナーの向上」に向けた身近な運動にするために、広く交通安全スローガンを募集しました。審査の結果、全464作品の応募の中から「ゆずり合い 笑顔とゆとりの 山形路」が、最優秀作品に選ばれました。

最優秀作品に選ばれた安達健司さん（山形市 男性）には、8月1日に行われた明るいやまがた夏の安全県民運動 広報出発式の中で、若松山形県副知事から、表彰状と副賞が贈られました（写真）。

優秀作品は次の2作品です。

「ありますか ゆずるやさしさ まつゆとり」
渡部 真優さん（鶴岡市 女性）

「気をつけよう 心で確認 目で確認」
小野寺 新奈さん（鶴岡市 女性）



若松副知事（右）から表彰状を受け取る安達健司さん（左）